

お正月に米寿の方々を訪ねて

中澤すみ江様(田谷町)
矢ノ倉政市様(上国井町)
軍司 孝藏様(田谷町)
宮田 操 様(下国井町)
薬師神とよ子様(上国井町)
矢ノ倉義弘様(上国井町)
石川 徳子様(田谷町)
和田 政子様(上国井町)

今後ともお元気でお過ごしくだ
さいますようお祈りいたします。

(水戸市社協国田支部)

委員紹介

が安心して暮らせるよう、福祉に関する相談に応じたり、専門機関の紹介などをする、厚生労働大臣から委嘱される公務員です。任期は3年で水戸市全体では、約430人が活動しています。新たに委嘱された国田地区の委員は次の通りです。よろしくお願ひいたします。

国田地区担当民生児童委員



生涯学習 フェスティバル

生涯学習部長 川名 浩子

生涯学習フェスティバルが二月五日に開催されました。令和元年度以来3年ぶり、規模を縮小しての開催となりました。が地域の生涯学習の成果の披露、市民センター定期講座の学習成果の発表、ワーケーション、フリーマーケットなど賑やかな会場となりました。抽選会やサプライズのプレゼントもあり、会場全体が一つとなり、笑顔が溢れる楽しい空間でした。

半日という限られた時間の中、180人を超えるたくさんのご参加、ご協力ありがとうございました。



三大事業反省会を開催

英國式庭園といわれる七ツ洞公園に隣接するJAグループ教育センターにおいて昨年十一月二十七日国田地区の三大事業反省会が開催されました。「国田まつり」、「福寿のつどい」、「市民運動会」について協議し、活発な意見交換ができました。今後は各行事に検討委員会を設置して行事のあり方を考えていきます。なお、この教育センターは国田地区住民の災害時ににおける最終避難所となつており、施設見学を合わせて行いました。この度公式サッカーフィールドが二面新設されたことで避難場所の役割が拡充されます。



スポレク部だより

「いつまで続くコロナ禍は、負けずに歩く笠間路よ」ということでも和四年の歩く会は、市民センターから乗り合いで現地集合、そして現地解散といったしました。市営駐車場から、つつじが丘公園山頂まで登り、笠間の街並みを見降ろし、山々の遠望にため息をついた後、ちょうど菊まつり開催中の稻荷神社まで歩きました。お猿の芸が笑いを誘い、出品された菊の大輪の美しさに感心し、心洗われた歩き旅でした。解散後は、お目当ての蕎麦屋等へと別れたのでした。

